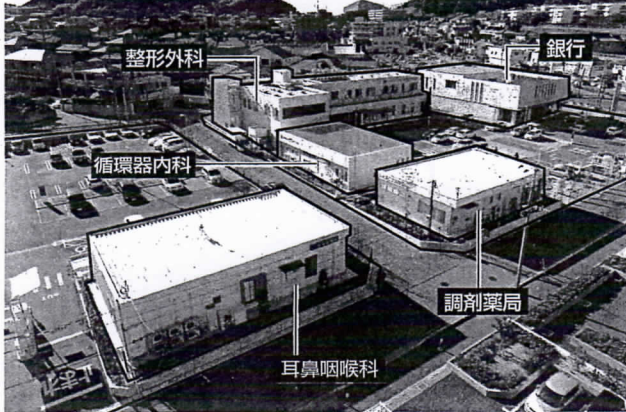


複数の診療所 カフェやショッピングも

つぎくまメディカルモール



整形外科

銀行

循環器内科

調剤薬局

耳鼻咽喉科



待ち時間少なく
連携し患者ケア
経営リスクも減

いいね！医療モール

福岡市博多区東月隈の住宅街。5月開業した「つぎくまメディカルモール」を訪ねた。市道を挟む南北の敷地は計約9500平方メートルあり、それぞれ駐車場を中心に建物が並ぶ。北側は循環器内科と整形外科、調剤薬局、銀行支店、南側は耳鼻咽喉科とティサー

複数の診療所が集まる「医療モール」の開業が九州・沖縄・山口でも相次いでいる。手掛けるのは医療コンサルタントや不動産開発会社、商業施設など。総合病院より患者の待ち時間が少ないほか、国道沿いや新興住宅地などに立地し、十分な駐車場も備えるなど利便性が高いのがアピール点だ。診療所の単独開業に比べて経営リスクを低減できる点も増加の要因とみられる。(久保山健)

は、隣接する循環器内科が担当。林院長は「連携により、患者に行き来の負担をかけずに済む」とメリットを語る。空閑さんは「目の前にスーパーがあるのもいい」。モールをオープンしたのは、医師の開業支援や調剤薬局の運営を行う医療コンサルタント会社「福岡市」。移転や新設を計画していた診療所などを誘致。土地・建物を賃貸したり用地を販売したりした。同社としては九州・沖縄・山口で11か所目、全国では32か所目。渡部 也・上席執行役員(55)

は「開業支援事業の一つ。自社運営の調剤薬局に処方箋も集まる」と狙いを語る。調剤薬局経営の大平(佐賀県小城市)が2008年に開いたメディカルモールおきこは、敷地が約1万6500平方メートルと広大で緑地スペースも整備しているのが特徴。診療所は脳神経外科など5科が開業しており、今後も増やしていく方針だ。

商業施設が手掛ける場合は客足の増加が目的だ。北九州市の百貨店コレットは開業2年後の10年3月、地下1階の一角約6300平方メートルを自由が丘産能短大(東京)の

医療モール 複数の診療所や調剤薬局などが、一つの敷地や建造物に集まった施設の総称で、「メディカルモール」「クリニックモール」とも呼ばれる。医療法上の定義はない。国内の先駆けは、1985年に名古屋市に開業した医療専門ビル「日丸名古屋ビル」(現在34診療所)とされる。

九州・沖縄・山口の医療モールの例

名称	所在地(開設年)	診療科	メモ
くさみ医療村	北九州市(1999年)	内、整形外科、皮膚、歯、薬	欧州の街並みをイメージ
わさだメディカルタウン	大分市(2000年)	内、小児、整形外科、眼、耳鼻咽喉、皮膚、歯、薬	国道向かいにトキハわさだタウン
三茗メディカルタウン	福岡市(04年)	内、眼、薬	銀行支店を併設。近くにスーパー
メディカルモール船	長崎市(04年)	内、整形外科、皮膚、薬	10階建てビルの1~4階。上層階は賃貸マンション
パークレースメディカルモール	沖縄県浦添市(07年)	内、心療内科、小児、整形外科、産婦人、薬	医療専門ビル。複合商業施設に隣接
ヒーリングタウン吉野	鹿児島市(08年)	内、歯(※)、薬	有料老人ホームを併設
大内御堀医療モール	山口市(08年)	内、整形外科、皮膚(※)、薬	山口大に近いニュータウン内
伊万里医療館	佐賀県伊万里市(09年)	眼、皮膚、薬	国道沿いの旧伊万里協会館を活用
富合メディカルタウン	熊本市(12年)	小児(※)、はりきゅう、薬	隣の病院と連携を図る

※は予定・計画、薬は調剤薬局

伊藤敦講師(39)(医療経済学)の調査によると、モール系施設は2000年代半ばから目立ち始め、09年時点では全国で約400か所を確認。その後も増加傾向が続いている。背景としては政府の医療費抑制策のほか、勤務医の負担の大きさを開業医を目指す医師が増えているを受けた診療所(19床以下)数の伸びが指摘される。厚生労働省によると、10年は全国で約10万か所を数え、20年前から約1万9000か所増加。病院(20床以上)が約8700か所と約1500か所減ったのとは対照的だ。

全国で増加 競争激化も

伊藤敦講師(39)(医療経済学)の調査によると、モール系施設は2000年代半ばから目立ち始め、09年時点では全国で約400か所を確認。その後も増加傾向が続いている。背景としては政府の医療費抑制策のほか、勤務医の負担の大きさを開業医を目指す医師が増えているを受けた診療所(19床以下)数の伸びが指摘される。厚生労働省によると、10年は全国で約10万か所を数え、20年前から約1万9000か所増加。病院(20床以上)が約8700か所と約1500か所減ったのとは対照的だ。

マンストリ けいざい

九州・山口・沖縄

毎月、最終水曜日に掲載します